

出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る 平成 29 年度の進捗状況の評価・検証について

出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実施にあたっては、年度ごとに、総合戦略推進会議による政策効果検証を行い、必要に応じ総合戦略の見直しを行っていくこととしています。この度、平成 29 年度の総合戦略の進捗状況について、同推進会議による評価・検証を行いましたので、その結果を報告します。

1) 総合戦略の基本目標に係る平成 29 年度の進捗状況

基本目標	数値目標 (H27~H31)	H29 実績値
(1)出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する	雇用創出 (5年間) 1,000 人	累計 853 人 (うち H29 年度 338 人)
(2)出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる	社会増 [転入-転出] (5年間) 1,600 人	累計 2,208 人 (うち H29 年度 1,110 人)
(3)出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる	出生数 (5年間) 8,000 人	累計 4,644 人 (うち H29 年度 1,474 人)
(4)住みやすさ No.1 のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める	市民満足度調査「住みやすいと感じる人の割合」 85%	87% (H28 年 6 月調査結果より)
(5)広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす	中海・宍道湖・大山圏域人口 65.4 万人	65.3 万人 (H30 年 3 月末住民基本台帳人口)

2) 出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の開催状況

会 長 糸原直彦出雲商工会議所専務理事
 委 員 計 17 人で構成 (任期は平成 31 年 3 月 31 日まで)
 開催日 平成 30 年 10 月 10 日 13:30~16:00

3) 基本目標毎の進捗状況

基本目標（1）出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する

数値目標	雇用創出（5年間）1,000人 ＜参考＞ 単年度平均 1,000人÷5年=200人
実績値	累計853人（うち平成29年度338人）

＜実績内訳＞

出雲市総合計画『出雲未来図』の「雇用創出2,500人プロジェクト」実績

年度	新規雇用者数	雇用等形態			
		創業・自営	正規	小計	非正規
24	511	14	337	351	160
25	476	27	326	353	123
26	397	12	280	292	105
27	297	15	245	260	37
28	323	13	242	255	68
29	394	9	329	338	56
計	2,004	90	1,759	1,849	549

〔平成29年度 雇用創出数 338人の主な内訳〕

- ① 企業誘致（新設・増設等）によるもの 217人
- ② 観光産業（宿泊業）の振興によるもの 81人
- ③ 出雲ブランド認定企業によるもの 20人
- ④ その他 20人

【地方創生推進交付金の活用】

事業名	夢を紡ぎ 人をつなぐ出雲歴史プロジェクト ～まだ知らぬ出雲の宝 磨き上げ 未来と人をつなげよう～(平成28年度～平成30年度)		
事業概要	<p>来訪者の増加と滞在時間の長時間化を図るため、歴史資源の魅力を掘り起こし、まち歩き観光、周遊プランなど多様な旅の提案を行う。また、食を絡めた産業の魅力づくりを促進するとともに、都会地の女性に向けた結婚・移住のPRを行う。</p> <p>①歴史資源情報発信・交流人口増加対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物等の観光PR ・まち歩きルートとしての旧大社駅の観光情報発信と施設整備 ・周遊先となる「地域が誇る観光スポット」の認定 ・新たな観光まちづくりを行うための動態調査の実施 ・観光コーディネーターの雇用 ・海外旅行事業者等の視察ツアーの開催 <p>②産業・労働雇用対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲の食を活用した産業振興 ・サイクリング等新たなツーリズムによる歴史的遺産の周遊 <p>③結婚・移住による定住人口増加対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「出雲ご縁PRフェア」の実施による結婚・移住のPR 		
	H29事業費	30,042,174円	
	うち交付金額	12,304,072円(補助率1/2)	
KPI	初年度 (H29.3)	観光入込客数	目標値 12,663,489人 ⇒ 実績値 12,020,623人
		宿泊者数	目標値 605,250人 ⇒ 実績値 618,022人
		Uターン相談件数	目標値 444人 ⇒ 実績値 509人
	2年目 (H30.3)	観光入込客数	目標値 12,831,489人 ⇒ 実績値 11,983,084人
		宿泊者数	目標値 607,625人 ⇒ 実績値 678,573人
		Uターン相談件数	目標値 622人 ⇒ 実績値 747人
	3年目 (H31.3)	観光入込客数	目標値 13,000,000人 ⇒ 実績値 -
		宿泊者数	目標値 610,000人 ⇒ 実績値 -
		Uターン相談件数	目標値 800人 ⇒ 実績値 -

【地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用】

事業名	出雲の産業 ひとづくり応援プロジェクト(平成29年度～平成31年度)	
事業概要	〈高度人材育成支援〉	3D CAD/CAD研修会、スキルアップマラソンの開催ほか
	〈IT産業活性化支援〉	小学生プログラミング教室、大学とIT企業の意見交換会の開催ほか
	〈産学連携による新産業創出支援〉	「やさしい医工連携」による島根大学と地場企業とのマッチング支援ほか
	〈創業・事業承継支援〉	ビジネスプランコンテスト、創業塾の開催ほか
	〈ビジネスマッチング・販路開拓支援〉	圏域ビジネスマッチング、首都圏大手スーパーでの「出雲フェア」の開催
	〈産業振興イベントの開催支援〉	いずも産業未来博2017の開催
	〈定住・雇用対策支援〉	就職セミナー、学生と企業の情報交換会ほか
	〈産業観光情報発信〉	産業情報サイト「出雲人-IZUMOZINE-」の運営
H29事業費	53,701,000円	
うち寄附金額	500,000円	
寄附企業	富田興業株式会社(兵庫県西宮市)	
KPI (新規雇用者数)	初年度(H30.3)	目標値 200人 ⇒ 実績値 338人
	2年目(H31.3)	目標値 200人 ⇒ 実績値 -
	3年目(H32.3)	目標値 200人 ⇒ 実績値 -

基本目標（２）出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる

数値目標	社会増（５年間） 1,600人 ＜参考＞ 単年度平均 1,600人÷5年＝320人
実績値	累計 2,208人（うち H29年度 1,110人）

＜実績内訳＞

社会動態の推移(外国人を含む)

(単位：人)

	出雲市						旧斐川町		合計		社会増	外国人人数 (各年度末)
	転入等			転出等			転入等	転出等	転入等	転出等		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	合計	合計	合計	合計		
H20年度	2,268	1,911	4,179	2,223	1,980	4,203	896	852	5,075	5,055	20	1,685
H21年度	2,091	1,782	3,873	2,029	1,726	3,755	792	787	4,665	4,542	123	2,074
H22年度	2,021	1,807	3,828	1,962	1,794	3,756	763	777	4,591	4,533	58	2,016
H23年度	2,108	1,857	3,965	2,090	1,793	3,883	359	355	4,324	4,238	86	1,807
H24年度	2,600	2,174	4,774	2,458	2,172	4,630			4,774	4,630	144	1,828
H25年度	2,691	2,318	5,009	2,563	2,205	4,768			5,009	4,768	241	1,969
H26年度	2,865	2,521	5,386	2,527	2,276	4,803			5,386	4,803	583	2,440
H27年度	3,208	2,558	5,766	2,656	2,233	4,889			5,766	4,889	877	2,899
H28年度	2,932	2,342	5,274	2,781	2,272	5,053			5,274	5,053	221	3,126
H29年度	3,297	2,727	6,024	2,646	2,268	4,914			6,024	4,914	1,110	4,001

出典) 住民基本台帳

〔社会増の主な要因（推定）〕

市内企業の雇用拡大に伴う転入者の増加。特に在住外国人の増加（H26-H29年度末対比）1,561人（うちブラジル人1,374人）

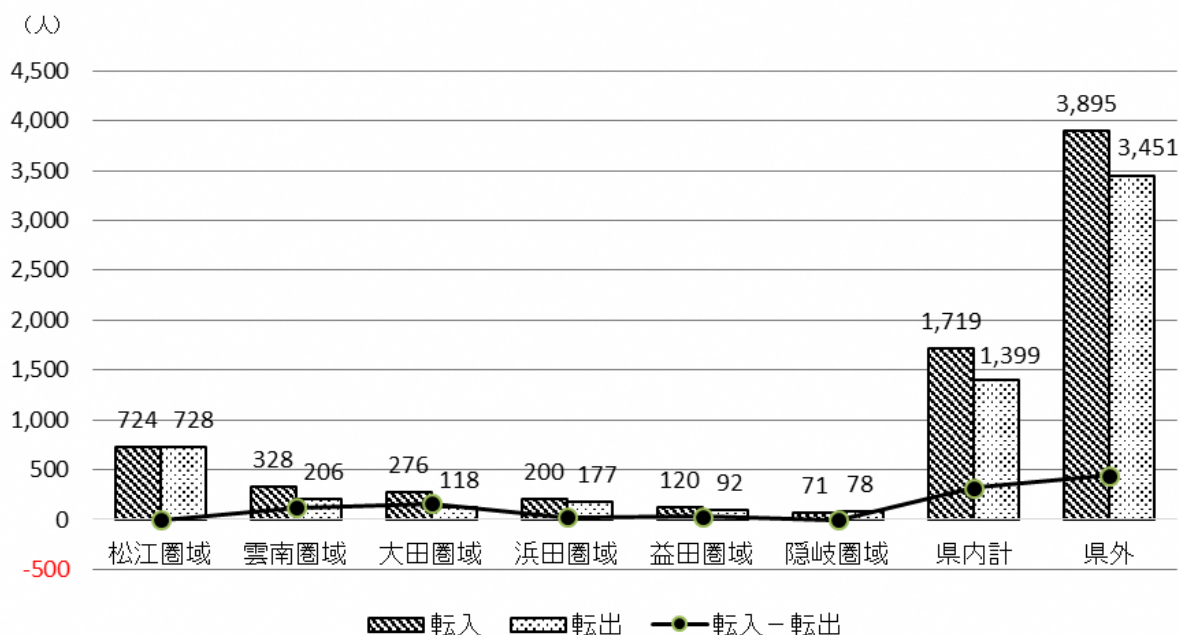
	転入等		転出等		社会増減数	
	全体	左記のうち日本人	全体	左記のうち日本人	全体	左記のうち日本人
H27年度	5,766	4,416	4,889	3,988	877	428
H28年度	5,274	4,006	5,053	3,992	221	14
H29年度	6,024	4,219	4,914	3,969	1,110	250

出典) 住民基本台帳

<参考データ>

①県内の転出入の状況

[平成28年(2016)10月～平成29年(2017)9月]



出典)「島根の人口移動と推計人口」による市町村間移動者数

②県外の転出入の状況

[平成28年(2016)10月～平成29年(2017)9月]

	県外転出(上位4地域)				県外転入(上位4地域)			
	①中国地方	②関西圏	③東京圏	④国 外	①国 外	②中国地方	③関西圏	④東京圏
平成27年	1,016人	503人	446人	347人	1,038人	975人	448人	357人
平成28年	1,004人	494人	441人	433人	1,167人	976人	463人	383人
平成29年	1,006人	531人	460人	471人	1,266人	973人	474人	347人

(注1) 関西圏は「大阪府、京都府及び兵庫県」、東京圏は「東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県」を指す。

(注2) 平成29年の県外転出については東京圏と国外の順位が逆転している。

出典：「島根の人口移動と推計人口」による市町村・都道府県間移動者数

基本目標（３）出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる

数値目標	出生数（５年間）８，０００人 ＜参考＞ 単年度平均 ８,０００人÷５年＝１,６００人
実績値	累計４，６４４人（うち平成２９年度１，４７４人）

＜実績内訳＞

自然動態の推移(外国人を含む)

(単位:人)

	出生数	死亡数	自然減
H19年度	1,528	1,820	292
H20年度	1,531	1,902	371
H21年度	1,484	1,831	347
H22年度	1,582	1,889	307
H23年度	1,527	1,883	356
H24年度	1,541	1,996	455
H25年度	1,571	2,009	438
H26年度	1,514	2,064	550
H27年度	1,599	2,057	458
H28年度	1,571	2,025	454
H29年度	1,474	2,088	614

出典) 住民基本台帳

＜参考データ＞

①自然動態の内訳

	出生数		死亡数		自然増減数	
	全体	左記のうち外国人	全体	左記のうち外国人	全体	左記のうち外国人
H27年度	1,599	20	2,057	10	▲ 458	10
H28年度	1,571	23	2,025	3	▲ 454	20
H29年度	1,474	17	2,088	2	▲ 614	15

出典) 住民基本台帳

②出生数（暦年）の内訳

（単位：人）

1月～12月	1子	2子	3子	4子以降	計	
H26年	710	524	226	55	1,515	(H26年度 1,514人)
	2子以降	805			—	
H27年	678	590	251	74	1,593	(H27年度 1,599人)
	2子以降	915			—	
H28年	668	554	267	76	1,565	(H28年度 1,571人)
	2子以降	897			—	
H29年	618	552	250	70	1,490	(H29年度 1,474人)
	2子以降	872			—	

③女性人口の推移

年齢	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
15～19歳	3,989	4,223	4,272	4,294	4,212	3,922	4,120	4,275
20～24歳	3,663	3,290	3,180	3,214	3,405	3,514	3,331	3,154
25～29歳	4,393	4,313	4,192	4,085	3,857	4,088	4,023	4,103
30～34歳	5,184	5,130	4,890	4,786	4,646	4,526	4,529	4,488
35～39歳	5,579	5,549	5,562	5,418	5,288	5,333	5,277	5,097
40～44歳	4,962	5,223	5,285	5,494	5,601	5,712	5,726	5,812
45～49歳	4,936	4,770	4,815	4,832	5,010	5,021	5,280	5,384
合計	32,706	32,498	32,196	32,123	32,019	32,116	32,286	32,313
うち若年女性人口 (20～39歳)	18,819	18,282	17,824	17,503	17,196	17,461	17,160	16,842

出典)「島根の人口移動と推計人口」、ただし、平成22年及び平成27年は国勢調査の結果

基本目標（４）住みやすさ No.1 のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める

数値目標	市民満足度調査「住みやすいと感じる人の割合」 85% ＜参考＞ 平成24年度の同調査結果 83.4%
実績値	87%（平成28年6月調査結果より）

【市民満足度調査の概要】

- (1) 調査対象者 市内に居住する満18歳以上の者
- (2) 調査数 2,800人
- (3) 調査方法 住民基本台帳から無作為抽出して郵送配付、郵送回収
- (4) 調査結果 回収数1,203人（回収率43.0%）

＜参考データ＞

住みよさランキング2018（東洋経済新報社）
112位（前年79位）／全国814市区
※県内1位、山陰1位、中四国3位

【地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用】

事業名	世界と「縁」を結ぶ出雲市多文化共生推進プロジェクト (平成29年度～平成31年度)	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流員やポルトガル語通訳・翻訳職員によるコミュニケーション支援・多文化共生の推進 ・多文化共生の市民講座等の開催 ・子育てに悩む定住外国人の子育て支援 ・外国人住民のための日本語教室への支援等(市内ボランティア団体との共催により在住外国人向け日本語教室を開催) ・災害に備えるための支援(避難所で活用できる多言語表示シートの作成・配布、外国人の防災訓練の実施) 	
H29事業費	15,014,397円	
うち寄附金額	11,000,000円(フジトラスト6,000千円、アバンセコーポレーション5,000千円)	
寄附企業	株式会社フジトラスト(大阪市港区) 株式会社アバンセコーポレーション(愛知県一宮市)	
KPI (5年以上の長期滞在外国人住民の割合)	申請時(H29.3)	目標値 25% ⇒ 実績値 30.4%
	初年度(H30.3)	目標値 27% ⇒ 実績値 37.4%
	2年目(H31.3)	目標値 29% ⇒ 実績値 —
	3年目(H32.3)	目標値 30% ⇒ 実績値 —

基本目標（５）広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす

数値目標	中海・宍道湖・大山圏域人口 65.4万人 ＜参考＞ 平成26年度の人口 66万人
実績値	65.3万人（平成30年3月末住民基本台帳人口）

＜実績内訳＞

中海・宍道湖・大山圏域 住民基本台帳人口(H29年度末人口)

（単位：人）

市町村名	①平成26年度末 （平成27年3月末）人口	②平成29年度末 （平成30年3月末）人口	増減(②-①)
出雲市	174,538	175,220	682
松江市	205,487	202,965	△ 2,522
安来市	40,632	39,199	△ 1,433
米子市	149,399	148,005	△ 1,394
境港市	35,354	34,226	△ 1,128
日吉津村	3,472	3,545	73
大山町	17,094	16,463	△ 631
南部町	11,343	11,048	△ 295
伯耆町	11,398	11,035	△ 363
日南町	5,164	4,697	△ 467
日野町	3,452	3,194	△ 258
江府町	3,185	2,987	△ 198
合計	660,518	652,584	△ 7,934

【地方創生推進交付金の活用】

事業名	中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト ～山陰まんなか共和国の挑戦～(平成28年度～平成32年度)		
事業概要	(1)中海・宍道湖・大山圏域インバウンド機構の設立 ①設立総会の開催、事業展開		
	(2)地域資源の発掘と観光を結ぶブランドプロジェクト・山陰いいものマルシェプロジェクト ①山陰いいものマルシェ開催経費等		
	(3)国内向けプロジェクト・三大都市圏等に向けた圏域PR経費 ①各種広告媒体を活用した圏域の情報発信 ②平成30年に迎える、大山開山1300年や不昧公没後200年を契機とした圏域の情報発信		
	(4)海外向けプロジェクト・圏域インバウンド対策事業 ①ターゲット国を絞ったプロモーション・イベント等の実施経費 ②海外旅行業者ファムトリップ(視察旅行)の実施 ③外国人観光客受入体制整備研修会等の開催経費		
H29事業費	30,450,000円 (うち出雲市分8,700,000円)		
うち交付金額	15,224,000円(補助率1/2) (うち出雲市分4,350,000円)		
KPI	初年度 (H29.3)	観光入込客数	目標値 30,930,000人 ⇒ 実績値 28,265,743人
		外国人宿泊数	目標値 92,788人 ⇒ 実績値 93,543人
		山陰いいもの マルシェ来場者数	目標値 95,000人 ⇒ 実績値 33,000人
	2年目 (H30.3)	観光入込客数	目標値 33,372,500人 ⇒ 実績値 27,445,058人
		外国人宿泊数	目標値 100,341人 ⇒ 実績値 117,397人
		山陰いいもの マルシェ来場者数	目標値 150,000人 ⇒ 実績値 101,000人
※3年目以降省略			

事業名	中海・宍道湖・大山圏域のローカルToグローバルイノベーション (平成28年度～平成32年度)		
事業概要	(1)支援体制の運営 ①医工連携コンシェルジュの配置		
	(2)支援事業の展開 【入口支援事業】 ①各種ニーズとシーズのマッチングから研究事業への指導・助言など ②マッチング機会の設定・提供		
	【開発支援事業】 ①研究への指導・助言や改良ニーズの提供 ②許認可申請方法や知的財産に係る相談支援など		
	【出口支援事業】 ①製品化された器具等の圏域内外への販路開拓 ②ISO13485(医療機器の品質保証のための国際標準規格)取得等の指導・助言など		
H29事業費	19,950,000円 (うち出雲市分5,700,000円)		
うち交付金額	9,974,000円(補助率1/2) (うち出雲市分2,850,000円)		
KPI	初年度 (H29.3)	医療機器等の実用化件数	— ※平成30年度以降、各年度2件
		支援事業の相談件数	— ※平成30年度以降、各年度100件
		研究事業のマッチング成立件数	— ※平成30年度以降、各年度5件
	2年目 (H30.3)	医療機器等の実用化件数	目標値 1件 ⇒ 実績値 1件
		支援事業の相談件数	目標値 100件 ⇒ 実績値 78件
		研究事業のマッチング成立件数	目標値 5件 ⇒ 実績値 0件
※3年目以降省略			

4) 総合戦略に係る重要業績評価指標（KPI）の平成29年度実績値に対する市内部評価の総括表

(単位:件)

	評価の区分		評価・検証の対象とした施策数	
			全体	うち 地方創生推進交付金を活用したもの
地方創生に 対する 事業効果	非常に効果的であった	A	12	1
	相当程度効果があった	B	24	3
	効果があった	C	18	1
	効果がなかった	D	3	0
	評価未実施	—	2	0
合計			59	5

※上記「評価の区分」の説明

評価の区分		説明
非常に効果的であった	A	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
相当程度効果があった	B	KPI実績値が目標値を相当程度(7~8割)達成した、もしくは一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
効果があった	C	KPI実績値が目標値を上回ることはなかった、もしくはKPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
効果がなかった	D	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合
評価未実施	—	事業未実施など、KPI実績値が把握できない場合に選択

5) 総合戦略の具体的施策とKPI等に対する推進会議での意見・提案

通しNo.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
-------	-----------------------------	-----------------------------	----	--------------	--------------	--------------	----------------------	-------------	-----

(1) 出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出する

1	多様な農業担い手の育成と集落営農組織のステップアップ	集落営農組織数	組織	77	87	88	B	—	農業振興課
2	水産業新ブランドの確立	水産業新ブランドの確立件数	件	—	1 (H27実績)	1	C	—	水産振興課
3	林業担い手の育成	新規小規模林業事業体の設立数	事業体	—	1 (H28実績)	1	C	—	森林政策課
4	コミュニティビジネスの推進による6次産業の創出	6次産業化推進団体数	団体	—	1 (H27実績)	1	C	—	自治振興課
5	豊かな出雲の産物を生かした地産地消の推進 学校給食地産地消推進	学校給食地産地消率	%	56.2	63.4	63	A	—	学校給食課
6	出雲ブランド商品のブラッシュアップと販売促進	出雲ブランド商品認定数	商品	14	20	30	C	—	商工振興課
7	「おいしい出雲」の周知拡大と活用促進	「おいしい出雲」認定数 ※H27年度に認定基準見直し	商品	225	165	200	B	—	商工振興課
8	文化財資源を活用した観光振興 〔交付金:夢を紡ぎ 人をつなぐ出雲歴史プロジェクト〕	＜具体的施策全体を通して、共通のKPIを設定〕 ・観光入込客数(当該年1月～12月の集計数) ・宿泊者数(当該年1月～12月の集計数) ・外国人宿泊数(当該年1月～12月の集計数)	万人	1,300	1,198	1,200	B	平成30年度は自然災害により観光入込客数への影響を受けていると思われるが、このような外的要因を理由に結果として目標未達成とするのではなく、現状を把握しつつ、適切な施策をうつなどの判断も必要である。	文化財課
9	出雲の食を活用した観光振興						C		観光課
10	出雲大社及び周辺の観光資源の活用 〔交付金:夢を紡ぎ 人をつなぐ出雲歴史プロジェクト〕						B		観光課
11	医療・ヘルスツーリズムによる新たな観光ビジネスへの支援						C		観光課
12	誘客環境づくり推進 団体宿泊の誘致						C		観光課
13	スポーツツーリズム等旅行商品の開発	C	観光課						

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
14	Wi-Fi環境の整備 キャッシュレスサービスの整備	Wi-Fi又はキャッシュレスサービス整備施設の増加数(H31目標値は5年間合計)	件	-	12 (H29: 1件)	20	C	-	観光課
15	宿泊機能強化	宿泊施設の増加数(H31目標値は5年間合計)	件	-	3	3	A	-	観光課
16	職場定着向上支援	従業員職場定着向上研修参加企業の満足度	%	-	93	100	B	基本目標(3)のNo.46「企業経営者に対する啓発促進(ワーク・ライフ・バランス)」の取組と関連がある内容であるので、より多くの企業に浸透させるという面では担当課同士で連携を図り、企業により強い働きかけができるような取組をしていただきたい。	産業政策課
		従業員職場定着向上研修実施回数(1年度あたり)	回	-	2	3			
17	ものづくり支援	製造品出荷額(工業統計調査数値)	億円	-	4,256	4,200	A	-	商工振興課
18	産学官連携・医工連携等の推進	産学官連携による共同開発件数(H31目標値は5年間合計)	件	-	27 (H29: 5件)	34	B	-	商工振興課
19	IT産業の振興	市内ソフト系IT企業雇用者数(対H25年度) ※H26現況値はH25値	人増	203	89	115	B	-	商工振興課
20	創業・事業承継支援	創業につながった支援件数(H31目標値は5年間合計)	件	-	272 (H29: 89件)	463	B	-	商工振興課
21	製造業・ソフト産業の新増設支援	製造業・ソフト産業の立地計画認定件数(H31目標値は5年間合計) ※H26現況値はH22～H26値	件	26	19 (H29: 6件)	20	A	-	産業政策課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
—	高齢者の雇用創出について							若い方や転入される方の雇用創出は非常に大切だが、高齢者が非常に多いという現状から、一度退職したが、また勤めたい方、家庭にいたが、また勤めたい方も労働力としては見逃せない。高齢者の雇用創出につながる事業を加えられたらどうか。	産業政策課・高齢者福祉課

(2) 出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる

22	SNS等を活用した情報発信	・市ホームページコンテンツアクセス件数(ページビュー数)	万件	121	354	327	B	—	広報情報課
		・市フェイスブックページの投稿を見た人の数	万件	71	142	250			
23	出雲の真のブランド化推進の取組の充実	市民意識調査「出雲ブランド化の推進」満足度 ※H26現況値はH24年度調査、H29実績値はH28年度調査による	%	21.8	[参考] 26.2 (H28調査)	32.7	—	—	政策企画課・縁結び定住課
24	Uターン相談窓口の充実 〔交付金:夢を紡ぎ 人をつなぐ出雲歴史プロジェクト〕	Uターン相談件数(H31目標値は5年間合計) ※H26現況値はH22～H26値	件	862	747 (H29: 238件)	1,000	A	—	縁結び定住課
25	女性のUターン支援	「出雲大好きUターン女性支援事業」によるUターン者数 (H31目標値は5年間合計)	人	—	39 (H29: 11件)	50	A	—	縁結び定住課
26	住環境支援						A	—	縁結び定住課
	移住促進住まいづくり助成	移住促進住まいづくり助成件数 (H31目標値は5年間合計)	件	—	57 (H29: 18件)	75			
27	空き家バンクの充実	空き家バンク登録件数(H31目標値は5年間合計) ※H26現況値はH22～H26値	件	93	70 (H29: 21件)	150	B	空き家バンクへの登録推進や空き家の活用に向け、支援制度を設けておられるが、空き家の所有者まで伝わっていない現状がある。もっと広報するとともに、空き家の提供が容易になる方法を考えていただきたい。	縁結び定住課・防災安全課
28	民間によるCCRC創出への支援	民間によるCCRC創出への支援事業数	事業	—	—	1	D		医療介護連携課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
29	住環境支援								
	定住促進住まいづくり助成	定住促進住まいづくり助成件数 (H31目標値は5年間合計)	件	-	434 (H29: 142件)	750	B	-	縁結び定住課
30	新築住宅に対する 固定資産税課税免除	新築住宅に対する課税免除戸数 (H31目標値は5年間合計) ※H26現況値はH23～H26値	戸	1,525	1,499 (H29: 501件)	2,000	A	-	資産税課
31	ふるさと教育・キャリア教育の推進 ※KPIのうち全国学力調査の結果は、No.44「教育力の向上」及びNo.45「児童・生徒への支援」と同じ	全国学力調査「学習状況調査」							
		・将来の夢や目標を持つ子ども〔小学校〕	%	87.2	83.7	87.7	B	基本目標(1)に出てきた日本遺産「日が沈む聖地出雲」、島根半島・宍道湖中海ジオパークなどの3つのプロジェクトは、子ども達にどの程度定着しているのか。これらに関するパンフレット等も作成されているので、こうしたものも活用しながら、学校教育の中で取り組まれ、周知されると良い。	教育政策課・学校教育課
		・将来の夢や目標を持つ子ども〔中学校〕	%	71.8	70.8	72.3			
		・失敗を恐れなくて挑戦する子ども〔小学校〕	%	73.3	77.4	73.8			
		・失敗を恐れなくて挑戦する子ども〔中学校〕	%	69.9	71.5	70.4			
		・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔小学校〕	%	77.1	67.5	77.6			
		・住んでいる地域の行事に参加する子ども〔中学校〕	%	43.8	43.4	44.3			
		・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔小学校〕	%	62.9	63.9	63.4			
		・地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつ子ども〔中学校〕	%	57.1	61.8	57.6			
		全国学力調査結果の平均正答率〔小学校〕(全国平均を100.00とした数値)	%	100.1	98.9	100.6			
全国学力調査結果の平均正答率〔中学校〕(全国平均を100.00とした数値)	%	105.1	101.0	105.6					
	高校卒業予定者(就職希望者)の県内就職内定率	%	-	76.7	85			産業政策課	

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
32	地元大学・専門学校の 魅力化支援	<具体的施策全 体を通して、共通 のKPIを設定>	人	1,716	1,656	2,000	B	—	総務課
33	高等教育機関の新規 立地・拡充						C	—	
34	政府関係機関の誘致	政府関係機関の 誘致機関数	機関	—	—	1	D	—	政策企 画課

(3) 出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる

35	結婚を望む方への支援	結婚支援セミ ナー参加者数 (H31目標値は5 年間合計)	人	96	416 (H29: 101件)	1,000	C	—	縁結び 定住課
36	地域における結婚支援 気運の醸成	結婚お世話役 (島根はっぴい こーでいねー たー)の輩出数 ※H26現況値 はH27.4月現在	人	27	38	47	B	—	縁結び 定住課
37	若年層を対象にした結 婚・妊娠・出産・子育て の意識啓発	ライフデザイン講 座開催数 (H31目標値は5 年間合計)	回	—	6 (H29: 3件)	15	A	—	縁結び 定住課
38	不妊治療への支援	不育症治療費助 成制度利用(申 請)者数(H31目 標値は5年間合 計)	人	—	15 (H29: 5件)	100	C	—	健康増 進課
39	親子のきずなづくり支 援	・あかちゃんのお 世話教室満足度	%	98.5	93.3	100	B	—	健康増 進課
		・4か月児健診対 象者の絵本との ふれあい実施率	%	97.6	100.0	100			
		・はじめての子育 て講座満足度	%	—	89.0	100			
		・にこっとティー タイム講座満足度	%	93.5	97.5	100			
		・10代の望まな い妊娠届出者数	人	0	2	0			
40	子育てに関する相談支 援の充実 ・子どもの成長・発達を 支える取組 ・児童虐待防止対策 ・ひとり親家庭等への自 立支援 等	支援対象となっ た家庭・相談者 への対応率	%	100	100	100	A	—	子ども 政策課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
41	子育て支援サービスの 充実 ・子育て支援センター運 営事業 ・ファミリーサポートセン ター運営事業 ・病児・病後児保育事業 等	子育て支援セン ター利用者数	人日	-	68,787	75,000	B	-	子ども 政策課
		ファミリーサポ ートセンター利用者 数	人日	-	5,906	7,750			子ども 政策課
		病児・病後児保 育利用者数	人日	-	2,300	2,900			保育幼 稚園課
42	子育てと仕事の両立支 援 ・保育サービスの充実 ・放課後児童クラブ事業 等	保育所等定員	人	-	5,905	6,200	B	-	保育幼 稚園課
		児童クラブ利用 者数	人	-	2,014	2,300			子ども 政策課
43	幼児教育の充実 ・特別支援教育の充実 ・一時預かり保育事業 等	幼稚園入園児保 護者の満足度	%	-	86	80	B	-	保育幼 稚園課
		一時預かり事業 利用者数	人日	-	63,865	91,010			
44	教育力の向上	<具体的施策全 体を通して、共通 のKPIを設定>					C	-	教育政 策課・ 学校教 育課・ 出雲科 学館
	授業力向上推進員 の配置	全国学力調査 「学習状況調査」							
	学校の特色ある取 組の促進	・将来の夢や目 標を持つ子ども 〔小学校〕	%	87.2	83.7	87.7			
	地域学校運営理事 会の充実	・将来の夢や目 標を持つ子ども 〔中学校〕	%	71.8	70.8	72.3			
	教務支援システム 導入	・失敗を恐れな いで挑戦する子 ども〔小学校〕	%	73.3	77.4	73.8			
	ICT機器導入による 効果的学習の推進	・失敗を恐れな いで挑戦する子 ども〔中学校〕	%	69.9	71.5	70.4			
	理科学習の充実	・住んでいる地 域の行事に参加 する子ども〔小学 校〕	%	77.1	67.5	77.6			
	複式学級への支援	・住んでいる地 域の行事に参加 する子ども〔中学 校〕	%	43.8	43.4	44.3			
	学校図書館活用教 育の充実	・地域や社会で 起こっている問 題や出来事に興 味をもつ子ども 〔小学校〕	%	62.9	63.9	63.4			

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
45	児童・生徒への支援	・地域や社会で 起こっている問 題や出来事に興 味をもつ子ども 〔中学校〕	%	57.1	61.8	57.6	C	—	教育政 策課・学 校教育課 ・児童・生 徒支援課
	不登校相談員の配 置充実	全国学力調査結 果の平均正答率 〔小学校〕(全国 平均を100.00とし た数値)	%	100.1	98.9	100.6			
	家庭学習支援事業 の充実	全国学力調査結 果の平均正答率 〔中学校〕(全国 平均を100.00とし た数値)	%	105.1	101.0	105.6			
	日本語指導が必要 な児童生徒への支援の 充実 保幼小連携による 就学支援	※KPIはNo.31 「ふるさと教育・ キャリア教育の推 進」と同じ							
46	企業経営者に対する啓 発促進	ワーク・ライフ・バ ランス研修実施 事業所数(H31目 標値は5年間合 計) ※H26現況値 はH22～H26値	事業所	4	2	15	C	基本目標(1)のNo.16「職場定 着向上支援(働き方改革)」の 取組と関連がある内容である ので、より多くの企業に浸透 させるという面では担当課同 士で連携を図り、企業により 強い働きかけができるような 取組をしていただきたい。担 当課同士で連携を取り合いな がら進めると研修受ける企業 が少ないという課題は解決で きるのではないかと。	市民活 動支援課
—	外国籍児童の保育の 実態把握について							ブラジルから来られる方は、 家族連れが多い。また、外国 籍の子どもの出生数も近年 20人前後ある。そういった方 は、どのように児童を保育し ておられるのか。定住という 点では、長い目で見ていく必 要がある。実態がわからない ので、しっかりと把握してい ただきたい。	保育幼 稚園課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
-----------	-----------------------------	-----------------------------	----	--------------	--------------	--------------	----------------------	-------------	-----

(4) 住みやすさNo.1のまちづくりを行うとともに、住民による主体的な地域づくりを進める

47	防災行政無線の整備 促進	全世帯に対する 防災行政無線の 聴取可能な世帯 の割合	%	34	34	45	C	—	防災安 全課
48	防災意識の醸成	防災ハザード マップ配布世帯 の割合(町内加 入世帯相当値)	%	70	[参考] 100 (H27実績)	100	—	—	防災安 全課
49	健康寿命を延ばすため の健康診査・がん検診 受診の推進	特定健診受診率	%	42.3	44.2	60	B	—	健康増 進課
		がん検診受診率							
		・胃がん検診 (40～69歳)	%	6.0	5.3	10			
		・大腸がん検診 (40～69歳)	%	37.1	31.8	50			
		・乳がん検診 (40～69歳)	%	41.4	42.0	60			
		・子宮がん検診 (20～69歳)	%	41.1	44.8	70			
	市立総合医療セ ンター健診・人間 ドック受診件数	件	10,491	11,779	11,695			総合医 療セン ター	
50	うみ・やま(中山間地 域)応援センターの充 実	島根県現場支援 地区の指定	地域	—	3	4	B	—	自治振 興課
51	自治会等が取り組む加 入促進や住民自治活 動に対する支援	自治会加入世帯	世帯	—	40,627	41,000	C	—	自治振 興課
52	市民協働の推進	市民協働事業の 補助対象事業採 択件数(H31目標 値は5年間合計)	件	—	13 (H29: 4件)	20	A	—	市民活 動支援 課
53	市民レベルでのスポー ツ・文化活動の推進	・出雲総合芸術 文化祭事業鑑賞 者数	人	7,621	10,984	9,600	B	—	文化ス ポーツ 課
		・スポーツイベ ント市民参加者数 ※H26現況値 は市外からの参 加者を含む	人	5,425	1,123	2,900			
54	コミュニティセンターを 活用した地域事業の促 進	コミュニティセン ター利用者数	人	813,069	788,399	800,000	D	—	自治振 興課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課	
55	多文化共生推進プラン の策定及び推進	外国人住民の長期(5年以上)滞 在者の割合	%	24.6	37.4	30%台	A	—	政策企 画課	
56	出雲縁結び空港の国 内路線網の充実と名古屋 便等の利用促進	・出雲縁結び空 港就航便の利用 者数	万人	78.5	91.9	100	B	—	交通政 策課	
		・名古屋利用率 ※H31目標値は 複便化後	%	—	69.0	65				
57	高速道路ネットワーク の早期構築	山陰自動車道多 伎大田間進捗率	%	10	84	100	B	—	建設企 画課	
—	外国籍住民に対する施 策について	/							外国籍住民が増加し、定住に 向けて戸建の家を建てられる 方も多いと聞いている。また、 そうした方が増えるにした がって、元々住んでいた住民 とのコミュニケーションが図り にくいという声も聞いている。 コミュニティセンターでは、ブ ラジルの方との交流を持つと いう動きも少しずつ起きて おり、徐々にそうした動きが 活発化していると思う。そう いうことも含め、市として色々 なアプローチの仕方があると思 うので、直接的な部分だけで なく、間接的な部分でも事業 展開を考えていただきたい。	政策企 画課

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
-----------	-----------------------------	-----------------------------	----	--------------	--------------	--------------	----------------------	-------------	-----

(5) 広域連携による魅力ある圏域づくりをめざす

58	<p>【市長会5市で取り組む 共同事業の実施】</p> <p>国内外を視野に入れた 力強い産業圏域の形成</p> <p>三大都市圏での圏 域PR 〔交付金: 中海・宍道湖・ 大山圏域ブランド化推進 プロジェクト〕</p> <p>山陰いいものマル シェの開催 〔交付金: 中海・宍道湖・ 大山圏域ブランド化推進 プロジェクト〕</p> <p>圏域インバウンド対 策推進 〔交付金: 中海・宍道湖・ 大山圏域ブランド化推進 プロジェクト〕</p> <p>圏域の産業を学ぶ 修学旅行誘致</p> <p>ICT利用による観光 案内・圏域PR</p> <p>インドとの経済交流</p>	<p><具体的施策全 体を通して、共通 のKPIを設定></p> <p>・圏域への観光 入込客数(当該 年1月～12月の 集計数)</p> <p>・圏域への外国 人宿泊数(当該 年1月～12月の 集計数)</p> <p>・山陰いいものマル シェ来場者数 (目標値は3年間 合計)</p> <p>〔上記KPIは交付 金事業のKPIと重 複〕</p> <p>・ビジネスマッ チング商談件数 (H31目標値は5 年間合計) ※H26現況値 はH24～H26値</p>	<p>万人</p> <p>千人泊</p> <p>千人</p> <p>件</p>	<p>2,865</p> <p>56</p> <p>-</p> <p>765</p>	<p>2,745</p> <p>117</p> <p>101</p> <p>1,695</p>	<p>3,870</p> <p>112</p> <p>150</p> <p>1,800</p>	<p>B</p>	<p>【中海・宍道湖・大山圏域市 長会総合戦略推進委員会に おける平成29年度事業評価 結果(意見)】</p> <p>1. 総合戦略に係る施策の検 証・評価について</p> <p>○観光客入込数など減少が みられたものは、外的要因 (天候不良や会場の都合な ど)だけでなく、全国や地方と のデータ比較を行うなど、より 厳正な分析 と今後の対策を講じること。</p> <p>○RESASやビッグデータを 活用した分析を行うこと。</p> <p>○各市、観光協会等観光関 連団体と連携した取り組みに よる成果であると認識すると ともに、市長会での取り組み による効果を意識した分析を 行うこと。</p> <p>○人数、件数のみならず、事 後フォロー評価(商談後の追 跡調査など)を行うこと。</p> <p>○数字上の評価だけではなく、 別に積極評価(にぎわい 創出など)も整理すること。</p>	<p>政策企 画課</p>
----	---	--	---	--	---	---	----------	---	-------------------

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
59	<p>産学・医工連携による圏域経済活性化 〔交付金: 中海・宍道湖・大山圏域のローカルTogローバルイノベーション〕</p> <p>中海・宍道湖・大山圏域ものづくり産業振興</p> <p>研究機関の誘致推進</p> <p>交通ネットワークの充実</p> <p>「8の字ルート」早期完成に向けたインフラ整備促進</p> <p>出雲縁結び空港・米子鬼太郎空港の利便性向上と利用促進</p> <p>住みたくなる圏域づくり</p> <p>自然環境豊かな中海・宍道湖・大山の活用</p> <p>EVなどのエネルギー利用</p> <p>住民サービスの向上</p> <p>ICカードを核とした地域活性化</p>	<p>〔下記は交付金事業のKPI〕</p> <p>・圏域内企業等の優れた技術を活かした医療機器等の実用化件数 ※指標評価は平成30年度以降</p> <p>・入口・開発・出口の各支援事業の相談件数</p> <p>・入口支援事業により研究事業へのマッチング成立件数</p>	件	-	1	各年度 2件	C	<p>2. 総合戦略の推進に必要な施策等について</p> <p>○圏域の発展につながる施策(2次交通など)を行うことが、圏域DMOの根幹である。</p> <p>○ターゲット(年齢層、エリア: 仙台・静岡)を絞った観光プロモーションを行うこと。</p> <p>○圏域の活性化を図るためには、元々ある圏域資源を磨き、相乗効果の高い事業展開が必要である。</p> <p>○人口集積圏域である優位性を活かし、工夫を凝らした施策(PR活動、婚活事業など)を行い、移住・定住の促進を図ること。</p> <p>○圏域共通の課題を踏まえ、構成自治体の連携施策を推進し、住民サービスの向上を図ること。</p> <p>○住民目線に立った分かりやすい取り組みを積み重ね、圏域の一体的かつ持続的な発展につなげること。</p> <p>○これまでの圏域連携によってもたらされた知識・経験を活かし、さらなる圏域の一体感を高める措置(各市負担金の増、体制強化)を講じること。</p>	政策企画課
			件	-	78	各年度 100件			
			件	-	0	各年度 5件			

通し No.	具体的施策 ※〔 〕は推進交付金の 事業名	重要業績 評価指標 (KPI) 項目	単位	H26年度 現況値	H29年度 実績値	H31年度 目標値	実績 値の 事業 効果	推進会議での意見・提案	担当課
-----------	-----------------------------	-----------------------------	----	--------------	--------------	--------------	----------------------	-------------	-----

【全体を通しての意見・提案】

—	外国人材の活用について							今年度の国のまち・ひと・しごと創生基本方針の中に外国人材の活用が大きな項目として掲げられている。例えば、教育現場でのポルトガル語での支援、ブラジル人支援員の配置であるとか、子育て支援の分野でもサポートする側の人材として外国籍の方が必要ではないかと思われる。また、インバウンドに関しても、外国籍住民の方が何らかの役割を果たしていくということが今後できるのではないか。そういうところに雇用の機会が生まれてくるのではないか。	政策企画課
—	事業のスクラップ・アンド・ビルドについて							基本目標(3)の数値目標である出生数8,000人については、現状では目標に手が届きそうな感じがしない。それにもかかわらず、基本目標(3)の具体的施策に係る今後の方針は事業継続とされているものが多い。何か改善していかないと、最初から目標をあきらめているとしか思えない。逆に事業の廃止があっても良いが、新しい事業が入り込んでくるとか、全般的に事業の改善はしていかなければいけないのではないか。	政策企画課
—	KPI(重要業績評価指標)の設定方法について							例えば、No.2水産業新ブランドの確立において、ブランドの確立件数が目標とされているが、そこで雇用した人が何人増えたとか、漁業者が何人増えたとか、そういった指標でないと評価が困難である。	政策企画課